



三河湾浄化推進協議会設立10周年記念フォーラム

『清らかで豊かな  
21世紀の三河湾をめざして』

- ・平成12年7月18日  
午後2:30～午後4:00
- ・ライフポートとよはし（中ホール）

[主催] 三河湾浄化推進協議会

三河湾は、交通、海産物の生産、レクリエーションなどの場として、私たち地域の人々にとってかけがえのない財産です。しかし、閉鎖性海域であるため、汚濁物質がたまりやすく、水質汚濁等が進行していて、その浄化は大変困難な道のりとなっています。

今、21世紀に向けて、住民、事業者そして行政が連携して、浄化意識の一層の高揚と浄化事業の推進を図ることが求められています。

本日は、協議会設立10周年記念事業として、清らかで豊かな三河湾を取り戻し、豊かな環境を次の世代に受け継いでいくために、このフォーラムを開催いたします。

これからの浄化推進への課題などを、皆様と共に考える機会となり、三河湾浄化の一助となれば幸いです。

## プログラム

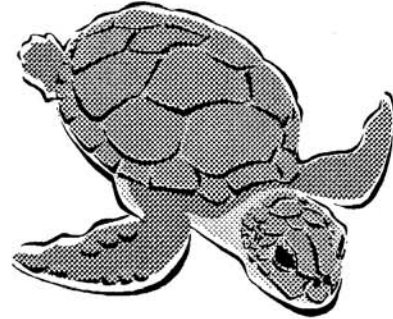
14:30	主催者あいさつ
14:35	・コーディネーター基調報告  内田 至 氏 〔(財)名古屋港水族館・館長〕
14:50	・パネリストテーマ別報告  大山 洋志 氏 〔運輸省第五港湾建設局 環境技術管理官〕 テーマ：「三河湾の環境と基盤整備の役割」  鈴木 輝明 氏 〔愛知県水産試験場 漁場改善研究室長〕 テーマ：「三河湾の環境と干潟域の重要性」  池永 英夫 氏 〔蒲郡海洋開発(株)代表取締役社長〕 テーマ：「蒲郡海洋開発(株)と三河湾の浄化」  藤岡 エリ子 氏 〔東三河野鳥同好会・汐川干潟を守る会〕 テーマ：「汐川干潟を中心とした三河湾の鳥類」
16:00	閉会

## コーディネーター紹介

内田 至 (うちだ いたる)

〔(財)名古屋港水族館 館長〕

- ・ 専攻：水産動物学
- ・ 世界的に知られるウミガメ博士
- ・ 姫路市立水族館初代館長
- ・ 著書「ウミガメの大洋航海」  
「カメを飼ってみよう」など



## パネリスト紹介

大山 洋志 (おおやま ひろし)

〔運輸省第五港湾建設局環境技術管理官〕

- ・ 運輸省に入省以来、航空行政をはじめ運輸行政の多方面でご活躍

鈴木 輝明 (すずき てるあき)

〔愛知県水産試験場漁場改善研究室長〕

- ・ 専攻：沿岸生物海洋学
- ・ 干潟、藻場を含む極浅海域における物質循環と周辺海域との物質収支についてご研究

池永 英夫 (いけなが ひでお)

〔蒲郡海洋開発(株)代表取締役社長〕

- ・ トヨタ自動車(株)顧問
- ・ 環境対策を行いながら、海に親しむ施設を提供する「ラグーナ蒲郡」事業でご活躍

藤岡 エリ子 (ふじおか えりこ)

〔東三河野鳥同好会会員〕

〔汐川干潟を守る会会員〕

- ・ 野鳥の生態の研究やその保護の分野でご活躍